

水質検査結果 WEBで閲覧・管理

環境分析から環境インフラの維持管理をワンス・トップサービスで展開す

日吉が新サービス



検査結果をWEB上で閲覧・管理できる(スマホ画面)

ユーザーの負担軽減 傾向分析にも活用可能

WEBによる水質検査管理サービス「アナレポ」(<http://www.anar.epo.jp>)の本格運用を始めた。このサービスは、工場から宅配された排水サンプルの分析結果をWEB上で電子閲覧・データ管理できるもの。時間の経過とともに膨大となる水質検査のデータをWEB上で一元管理することで、施設管理担当者の手間を大幅に削減できるのが特徴。過去の分析結果について、採水場所など希望の検索条件で調べることが可能で、この結果を比較・グラフ化することにより水質の変化や異常が一目で分かり、傾向分析にも役立てることができる。

また、速報をメール配信するサービスもあり、証明書が手元に届く前に検査結果を確認できる。異常値が出た場合、迅速に維持管理などの対応を取ることができる。

アナレポは、施設管理担当者が検査結果を入力する必要はなく、自動的に表示される。過去のデータは一覧表の形でエクセルにダウンロードできる。そのため、社内資料の作成にも役立つ。

日吉では今後、依頼から結果の閲覧・報告までをWEB上で完結する新しい環境計量証明サービスを提案していく。また、水質検査結果と使用電気量や薬剤投入量などを分析し、最適な運転方法を提案するなど、長年の施設管理実績がある同社ならではのサービスを視野に入れている。